



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月31日

上場会社名 株式会社トーエネック

上場取引所

東名

コード番号 1946

URL <https://www.toenec.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長 社長執行役員（氏名）藤田 祐三

問合せ先責任者（役職名）執行役員 経理部長（氏名）小倉 稔彦

(TEL) 052-219-1916

四半期報告書提出予定日 2024年2月7日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	182,471	11.8	9,966	64.5	8,994	77.1	5,357	—
2023年3月期第3四半期	163,202	5.4	6,060	△26.8	5,077	△34.0	△6,453	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 7,750百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 △5,996百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	286.56	—
2023年3月期第3四半期	△345.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	297,757	122,907	41.3	6,570.18
2023年3月期	300,172	117,193	39.0	6,267.16

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 122,859百万円 2023年3月期 117,159百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2024年3月期	—	60.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	120.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、本日公表の「配当方針の変更及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	254,000	9.5	14,000	36.1	10,600	18.0	8,200	—	438.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細につきましては、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	19,329,990株	2023年3月期	19,329,990株
2024年3月期3Q	630,361株	2023年3月期	635,825株
2024年3月期3Q	18,697,186株	2023年3月期3Q	18,692,192株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期第3四半期の個別業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	162,260	11.3	8,245	76.4	8,579	110.2	5,265	—
2023年3月期第3四半期	145,768	5.8	4,673	△29.4	4,081	△30.4	△6,944	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	281.61	—
2023年3月期第3四半期	△371.50	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	264,842	100,474	37.9	5,373.08
2023年3月期	268,781	95,637	35.6	5,115.88

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 100,474百万円 2023年3月期 95,637百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	8.4	12,300	46.9	12,200	64.6	8,000	—	427.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
（1）経営成績に関する説明 .....	2
（2）財政状態に関する説明 .....	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
（1）四半期連結貸借対照表 .....	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
（継続企業の前提に関する注記） .....	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） .....	7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） .....	7
3. その他 .....	8
受注及び売上の状況（個別業績） .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが続きました。建設業界におきましては、公共投資は堅調であり、民間設備投資も高い水準で推移しました。

先行きにつきましては、好調な企業収益等を背景に、企業の設備投資意欲は旺盛であり、これにDXの推進やカーボンニュートラルへの対応などの需要も相まって、民間設備投資は増加していくことが見込まれます。

一方で、不安定な国際情勢や世界的な金融引締めに伴う影響に加え、中国経済の先行き懸念など、景気の下振れリスクは依然として残されています。また、原材料価格の高騰や供給面での制約等が事業環境に与える影響について引き続き注視していく必要があります。

このような状況のもと、当社グループにおいては中期経営計画2027（2023年度～2027年度）をスタートさせました。中期経営計画2027では、お客さまや社会と共に成長し続けていくための取り組むべき施策を4つの基本方針（①成長分野への挑戦、②既存事業の深化、③人材投資の更なる拡充、④経営基盤の強化）にまとめ、将来を見据えたエリア戦略の展開、グループ一体でのバリューチェーンの強化、働き方改革の推進、安全・施工品質の確保などに取り組んでまいりました。

当第3四半期の連結業績につきましては、屋内線工事や空調管工事において期首からの手持工事が順調に進捗したことなどにより、大幅な増収増益となりました。

〔連結業績〕	売上高	1,824億7千1百万円	（前年同期比	11.8%増）
	営業利益	99億6千6百万円	（前年同期比	64.5%増）
	経常利益	89億9千4百万円	（前年同期比	77.1%増）
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	53億5千7百万円	（前期は親会社株主に帰属する 四半期純損失64億5千3百万円）	

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、流動資産においては現金預金の減少（38億1千7百万円）などにより、固定資産においては有形固定資産の減少（29億6千5百万円）、投資有価証券の増加（31億8百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して24億1千4百万円減少し、2,977億5千7百万円となりました。

負債につきましては、流動負債においては支払手形・工事未払金等の減少（46億3千5百万円）などにより、固定負債においてはリース債務の減少（47億2千8百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して81億2千7百万円減少し、1,748億5千万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加（33億1百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（16億1千9百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して57億1千3百万円増加し、1,229億7百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、2023年4月28日に公表した予想数値を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び「配当方針の変更及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	30,101	26,284
預け金	1,700	1,700
受取手形・完成工事未収入金等	79,887	80,306
未成工事支出金	6,787	8,519
材料貯蔵品	3,505	3,347
商品	117	114
その他	3,673	3,964
貸倒引当金	△138	△109
流動資産合計	125,633	124,127
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	58,171	57,676
機械、運搬具及び工具器具備品	116,256	116,928
土地	31,897	31,897
建設仮勘定	401	2,686
減価償却累計額	△74,796	△80,223
有形固定資産合計	131,931	128,965
無形固定資産		
のれん	940	705
その他	3,121	2,874
無形固定資産合計	4,061	3,579
投資その他の資産		
投資有価証券	28,405	31,514
繰延税金資産	6,871	6,107
その他	6,662	6,864
貸倒引当金	△3,393	△3,400
投資その他の資産合計	38,546	41,085
固定資産合計	174,538	173,630
資産合計	300,172	297,757

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	45,485	40,850
短期借入金	9,082	9,726
未払費用	7,100	5,326
未払法人税等	1,111	1,915
未成工事受入金	3,719	6,709
工事損失引当金	292	177
リース解約損失引当金	967	—
その他	10,178	11,434
流動負債合計	77,937	76,138
固定負債		
社債	8,400	8,400
長期借入金	22,381	21,569
リース債務	49,483	44,754
退職給付に係る負債	19,594	18,819
資産除去債務	4,686	4,697
その他	495	471
固定負債合計	105,041	98,712
負債合計	182,978	174,850
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,680	7,680
資本剰余金	6,848	6,855
利益剰余金	97,310	100,611
自己株式	△1,537	△1,524
株主資本合計	110,302	113,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,548	9,168
為替換算調整勘定	388	1,006
退職給付に係る調整累計額	△1,079	△937
その他の包括利益累計額合計	6,857	9,236
非支配株主持分	34	47
純資産合計	117,193	122,907
負債純資産合計	300,172	297,757

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	163,202	182,471
売上原価	140,879	156,584
売上総利益	22,323	25,887
販売費及び一般管理費	16,263	15,920
営業利益	6,060	9,966
営業外収益		
受取利息	49	31
受取配当金	403	376
受取地代家賃	145	153
その他	157	343
営業外収益合計	755	905
営業外費用		
支払利息	1,614	1,481
持分法による投資損失	11	353
その他	112	42
営業外費用合計	1,738	1,877
経常利益	5,077	8,994
特別利益		
固定資産売却益	12	0
貸倒引当金戻入額	0	—
投資有価証券売却益	106	0
特別利益合計	118	0
特別損失		
固定資産除売却損	128	154
減損損失	10,004	—
貸倒引当金繰入額	—	0
投資有価証券評価損	0	129
リース解約損失引当金繰入額	1,485	—
特別損失合計	11,618	284
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△6,422	8,710
法人税等	25	3,344
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,447	5,366
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	8
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,453	5,357



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,447	5,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△476	1,614
為替換算調整勘定	348	331
退職給付に係る調整額	215	138
持分法適用会社に対する持分相当額	362	300
その他の包括利益合計	450	2,384
四半期包括利益	△5,996	7,750
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,008	7,736
非支配株主に係る四半期包括利益	11	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

## 3. その他

## 受注及び売上の状況（個別業績）

## (1) 得意先別受注高・売上高（累計）

得意先別		2023年3月期 第3四半期実績		2024年3月期 第3四半期実績		比較増減	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注高	中部電力グループ※	55,366	(31.3)	57,633	(37.1)	2,267	4.1
	一般得意先	121,639	(68.7)	97,701	(62.9)	△23,937	△19.7
	合計	177,005	(100.0)	155,334	(100.0)	△21,670	△12.2
売上高	中部電力グループ※	55,439	(38.0)	58,201	(35.9)	2,761	5.0
	一般得意先	90,328	(62.0)	104,058	(64.1)	13,729	15.2
	合計	145,768	(100.0)	162,260	(100.0)	16,491	11.3

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力㈱、中部電力パワーグリッド㈱、中部電力ミライズ㈱

## (2) 部門別受注高・売上高（累計）、期末手持工事高

部門別		2023年3月期 第3四半期実績		2024年3月期 第3四半期実績		比較増減	増減率	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注高	設備工事	配電線工事	53,482	(30.2)	56,063	(36.1)	2,581	4.8
		地中線工事	5,081	(2.9)	9,797	(6.3)	4,715	92.8
		屋内線工事	79,385	(44.8)	63,880	(41.1)	△15,504	△19.5
		空調管工事	23,739	(13.4)	13,240	(8.5)	△10,498	△44.2
		通信工事	15,315	(8.7)	12,352	(8.0)	△2,963	△19.3
		計	177,005	(100.0)	155,334	(100.0)	△21,670	△12.2
売上高	設備工事	配電線工事	55,089	(37.8)	55,185	(34.0)	96	0.2
		地中線工事	6,378	(4.4)	5,835	(3.6)	△543	△8.5
		屋内線工事	45,445	(31.2)	57,211	(35.3)	11,766	25.9
		空調管工事	11,972	(8.2)	17,055	(10.5)	5,083	42.5
		通信工事	13,876	(9.5)	13,782	(8.5)	△93	△0.7
		計	132,762	(91.1)	149,070	(91.9)	16,307	12.3
	エネルギー事業	9,897	(6.8)	10,046	(6.2)	148	1.5	
	商品販売	3,108	(2.1)	3,143	(1.9)	35	1.1	
合計	145,768	(100.0)	162,260	(100.0)	16,491	11.3		
期末手持工事高	設備工事	配電線工事	4,151	(3.0)	6,178	(4.4)	2,027	48.8
		地中線工事	4,543	(3.3)	11,852	(8.5)	7,308	160.8
		屋内線工事	85,409	(62.3)	88,584	(63.2)	3,174	3.7
		空調管工事	28,430	(20.7)	22,156	(15.8)	△6,274	△22.1
		通信工事	14,668	(10.7)	11,395	(8.1)	△3,273	△22.3
		計	137,204	(100.0)	140,167	(100.0)	2,962	2.2

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

## (3) 通期の得意先別受注高・売上高予想

得意先別		2023年3月期実績		2024年3月期予想		比較増減	増減率
受注高		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	中部電力グループ※	73,249	(31.6)	74,700	(35.9)	1,450	2.0
	一般得意先	158,585	(68.4)	133,300	(64.1)	△25,285	△15.9
	合計	231,835	(100.0)	208,000	(100.0)	△23,835	△10.3
売上高	中部電力グループ※	75,039	(36.1)	77,400	(34.4)	2,360	3.1
	一般得意先	132,579	(63.9)	147,600	(65.6)	15,020	11.3
	合計	207,618	(100.0)	225,000	(100.0)	17,381	8.4

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力(株)、中部電力パワーグリッド(株)、中部電力ミライズ(株)

## (4) 通期の部門別売上高予想

部門別		2023年3月期実績		2024年3月期予想		比較増減	増減率	
売上高		百万円	%	百万円	%	百万円	%	
	設備工事	配電線工事	73,500	(35.4)	73,500	(32.7)	△0	△0.0
		地中線工事	8,934	(4.3)	9,000	(4.0)	65	0.7
		屋内線工事	70,067	(33.8)	82,400	(36.6)	12,332	17.6
		空調管工事	18,609	(9.0)	22,300	(9.9)	3,690	19.8
		通信工事	19,781	(9.5)	20,700	(9.2)	918	4.6
		計	190,894	(92.0)	207,900	(92.4)	17,005	8.9
	エネルギー事業	12,522	(6.0)	12,900	(5.7)	377	3.0	
	商品販売	4,202	(2.0)	4,200	(1.9)	△2	△0.1	
	合計	207,618	(100.0)	225,000	(100.0)	17,381	8.4	

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した受注及び売上の状況は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。